

**2005年(平成17年)3月期  
第3四半期  
財務・業績概況説明資料**

**東レ株式会社**

# 目次

---

## . 2005年3月期第3四半期

### 財務・業績概況(連結)

- ・連結業績の概要 (P4-6)
- ・営業外損益・特別損益 (P7)
- ・資産・設備投資額・減価償却費 (P8)
- ・負債・資本 (P9)
- ・事業セグメント別連結業績の概要(P10-16)
- ・連結営業利益増加要因分析 (P17)

## . 2005年3月期通期業績見通し(連結)

- ・連結業績見通しの概要 (P19)
- ・事業セグメント別業績見通し (P20-21)

## . 2005年3月期通期単体業績見通し

- ・単体業績見通しの概要 (P23)

**・ 2005年3月期第3四半期  
財務・業績概況(連結)**

# 連結業績の概要(第3四半期まで累計)

億円

蝶理・水道機工の影響を除いた場合

	04年3月期 (4-12月累計)	05年3月期 (4-12月累計)	増減	05年3月期 (4-12月累計)	増減
売上高	7,913	9,119	+1,206 (+15.2%)	8,525	+612 (+7.7%)
売上総利益	1,704	1,914	+210 (+12.3%)	1,857	+153 (+9.0%)
(売上高総利益率)	21.5%	21.0%	-0.5 ポイント	21.8%	+0.3 ポイント
販売費及び 一般管理費	1,342	1,412	+69 (+5.2%)	1,363	+21 (+1.6%)
(売上高販管費比率)	17.0%	15.5%	-1.5 ポイント	16.0%	-1.0 ポイント
営業利益	362	502	+140 (+38.8%)	494	+132 (+36.5%)
(売上高営業利益率)	4.6%	5.5%	+0.9 ポイント	5.8%	+1.2 ポイント
営業外収支	25	18	+7 (-)		
経常利益	337	484	+147 (+43.7%)		
特別損益	-	61			
純利益	-	268			

(注) 3月期決算会社は4～12月の業績, 12月期決算会社は1～9月の業績を連結

# 連結業績の概要 (第3四半期(10月~12月))

億円

蝶理・水道機工の影響を除いた場合

	04年3月期 第3四半期	05年3月期 第3四半期	増減	05年3月期 第3四半期	増減
売上高	2,570	3,362	+792 (+30.8%)	2,768	+198 (+7.7%)
売上総利益	559	643	+84 (+15.0%)	586	+27 (+4.8%)
(売上高総利益率)	21.8%	19.1%	-2.6 ポイント	21.2%	-0.6 ポイント
販売費及び 一般管理費	445	497	+52 (+11.7%)	448	+3 (+0.8%)
(売上高販管費比率)	17.3%	14.8%	-2.5 ポイント	16.2%	-1.1 ポイント
営業利益	114	146	+32 (+27.8%)	138	+23 (+20.5%)
(売上高営業利益率)	4.5%	4.4%	-0.1 ポイント	5.0%	+0.5 ポイント
営業外収支	7	10	-3 (-)		
経常利益	107	136	+29 (+27.1%)		
特別損益	-	19			
四半期純利益	-	70			

(注) 3月期決算会社は10~12月の業績, 12月期決算会社は7~9月の業績を連結

# 連結業績の概要(財政状態)

億円

	04年9月末	04年12月末	増減	04年3月末 <ご参考>
総 資 産	13,953	14,059	+106 (+0.8%)	12,953
株 主 資 本	4,336	4,424	+88 (+2.0%)	4,142
有 利 子 負 債	5,007	4,903	-105 (-2.1%)	4,945
D / E レ シ オ	1.15	1.11	-0.05	1.19

(注) 2004年9月末以降は、蝶理(株)、水道機工(株)を連結後。

# 営業外損益・特別損益

億円

	05年3月期 第3四半期
営業外収益	33
受取利息及び配当金	4
持分法による投資利益	13
雑収益	16
営業外費用	43
支払利息	19
雑損失	24
営業外損益(ネット)	10
金融収支	15
雑収支	8

	05年3月期 第3四半期
特別利益	2
有形固定資産売却益	0
投資有価証券売却益	1
特別損失	21
有形固定資産売却廃棄損	7
構造改善費用	13
その他	0
特別損益(ネット)	19

(注) 収益はプラス、費用はマイナス( )で表示

# 資産・設備投資額・減価償却費

億円

	04年9月末	04年12月末	増減	04年3月末 <ご参考>
総資産	13,953	14,059	+106	12,953
流動資産	6,459	6,479	+20	5,491
有形固定資産	5,321	5,339	+18	5,433
無形固定資産	108	103	-5	96
投資その他	2,065	2,138	+73	1,933

	05年3月期 第3四半期	特記事項
設備投資額	150	東レ: 57、国内: 21、海外: 72
減価償却費 - )	162	東レ: 68、国内: 26、海外: 69
振替・除却等	30	
有形固定資産増減	18	

主な設備投資 : <国内> 東レ: PPS樹脂重合設備(東海工場)、人工腎臓設備(岡崎工場)  
<海外> SOFICAR: 炭素繊維設備(フランス)

# 負債・資本

億円

	04年9月末	04年12月末	増減	04年3月末 <ご参考>
負債合計	9,105	9,110	+4	8,437
流動負債	5,485	5,540	+55	4,729
固定負債	3,620	3,570	-50	3,708
少数株主持分	512	525	+13	374
資本合計	4,336	4,424	+88	4,142
有利子負債残高	5,007	4,903	-105	4,945

# 事業セグメント別連結業績の概要

	売上高			営業利益			特記事項
	04年3月期 第3四半期	05年3月期 第3四半期	増減	04年3月期 第3四半期	05年3月期 第3四半期	増減	
繊維	1,068	1,463	+395 (+37.0%)	33	37	+4 (+13.1%)	東レ: 減収増益 国内: 増収増益 海外: 増収減益
プラスチック・ケミカル	641	838	+197 (+30.7%)	24	38	+13 (+55.7%)	東レ: 減収減益 国内: 増収増益 海外: 増収増益
情報・通信機材	414	551	+137 (+33.0%)	44	62	+18 (+40.2%)	東レ: 増収増益 国内: 増収増益 海外: 増収利益横這い
住宅・インテリアソフ*	194	242	+49 (+25.0%)	5	10	-5 (-)	東レ: 減収増益 国内: 増収減益 海外: 増収利益横這い
医薬・医療	113	99	-14 (-12.3%)	7	0	-7 (-95.7%)	東レ: 減収減益 国内: 減収減益 海外: 減収利益横這い
新事業その他	139	168	+29 (+20.8%)	11	18	+7 (+60.1%)	東レ: 増収増益 国内: 増収増益 海外: 増収増益
(内、炭素繊維複合材料)	90	112	+23 (+25.4%)	10	13	+3 (+30.1%)	海外: 増収増益
計	2,570	3,362	+792 (+30.8%)	114	145	+31 (+27.1%)	
消去又は全社				0	1	+1	
連結	2,570	3,362	+792 (+30.8%)	114	146	+32 (+27.8%)	

億円

(注) 東レ・ファインケミカルのIT関連ケミカルを当期第1四半期よりプラスチック・ケミカルセグメントから情報・通信機材セグメントに組み替えている。  
そのため04年3月期第3四半期についても同組み替え分を修正している。

# 事業セグメント別連結業績の概要 (繊維)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	
東レ	319	295	-24 (-7.5%)	13	15	+2 (+14.4%)	産業用途が堅調に推移すると共に、品種別利益管理の徹底等により、実質的に増収増益なるも、蝶理の連結子会社化による内部消去が増加し、減収。
国内	404	773	+370 (+91.6%)	7	19	+12 (+171.9%)	蝶理連結子会社化の影響及び商事子会社の拡販により増収増益。
海外	346	395	+49 (+14.2%)	12	6	-7 (-53.9%)	海外全体で増収なるも、欧州子会社の不振等により減益。
修正				0	3	-3	
計	1,068	1,463	+395 (+37.0%)	33	37	+4 (+13.1%)	

## < 主要関係会社 >

国内：東レインターナショナル、一村産業、蝶理 他

アジア：PENFABRIC (マレーシア)、LUCKYTEX (タイ)、ITS (インドネシア)、TFNL (中国) 他

欧米：ALCANTARA (イタリア) 他

# 事業セグメント別連結業績の概要(プラスチック・ケミカル)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	
東レ	221	205	-15 (-6.9%)	3	1	-2 (-67.4%)	樹脂は自動車・電機用途向け、フィルムは工業材料用途向けが堅調なるも、原料価格高騰により減益。ケミカルは、低採算であったカプロラクタムの外販輸出を中止したことにより減収。
国内	194	353	+159 (+82.2%)	8	17	+9 (+106.7%)	蝶理の連結子会社化の影響に加え、フィルム加工子会社の販売好調を主因に増収増益。
海外	227	279	+53 (+23.2%)	13	15	+2 (+13.4%)	各社原料価格高騰の影響を受けるも、価格転嫁や高採算品種へのシフトを進め、増収増益。
修正				0	5	+5	
計	641	838	+197 (+30.7%)	24	38	+13 (+55.7%)	

## < 主要関係会社 >

国内：東レフィルム加工、東レ・ファインケミカル、曾田香料、蝶理 他

海外：TPA(アメリカ)、TPM(マレーシア)、TPEu(フランス)、TSI(韓国) 他

(注) 東レ・ファインケミカルはIT関連ケミカルを当期第1四半期よりプラスチック・ケミカルセグメントから情報・通信機材セグメントに組み替えている。

そのため04年3月期第3四半期についても同組み替え分を修正している。

# 事業セグメント別連結業績の概要 (情報・通信機材)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	
東レ	178	194	+16 (+9.0%)	31	35	+4 (+14.0%)	IT関連の樹脂・フィルム、回路材料、液晶カラーフィルターなどがデジタル関連製品需要の拡大を背景に増収増益。
国内	129	239	+110 (+85.0%)	10	23	+13 (+129.6%)	IT関連機器子会社による、液晶カラーフィルター塗布装置(スリットコーター)の拡販に加え、蝶理の連結子会社化の影響等により、大幅な増収増益。
海外	108	119	+11 (+10.3%)	4	4	+0 (+5.7%)	IT関連の樹脂・フィルム子会社が、デジタル関連製品需要の拡大を背景に増収増益。韓国の回路材料関連子会社は、液晶パネルメーカーの生産調整により減益。
修正				0	1	+1	
計	414	551	+137 (+33.0%)	44	62	+18 (+40.2%)	

## < 主要関係会社 >

国内：東レエンジニアリング、東レフィルム加工 他  
 海外：TPA(アメリカ)、TPEu(フランス)、TSI(韓国) 他

(注) 東レ・ファインケミカルのIT関連ケミカルを当期第1四半期よりプラスチック・ケミカルセグメントから情報・通信機材セグメントに組み替えている。

そのため04年3月期第3四半期についても同組み替え分を修正している。

# 事業セグメント別連結業績の概要(住宅・エンジニアリング)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	
東レ	19	17	-3 (-13.9%)	3	2	+1 (-)	
国内	174	220	+46 (+26.2%)	2	9	-7 (-)	蝶理・水道機工の連結子会社化により増収となるも、建設子会社及び水道機工の売上高及び利益が第4四半期に集中するため減益。
海外	0	6	+6 (138倍)	0	0	-0 (-)	
修正				0	2	+2	
計	194	242	+49 (+25.0%)	5	10	-5 (-)	

< 主要関係会社 >

国内：東レ建設、東レエンジニアリング、東レACE、水道機工 他

# 事業セグメント別連結業績の概要 (医薬・医療)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	
東レ	29	20	-8 (-28.5%)	3	1	-4 (-)	医薬品の薬価改定及び競争激化の影響等により減収減益。
国内	77	72	-5 (-5.9%)	4	0	-4 (-)	医療材を拡販するも、償還価格改定の影響により減収減益。
海外	8	7	-1 (-16.0%)	0	0	-0 (-66.7%)	
修正				0	1	+1	
計	113	99	-14 (-12.3%)	7	0	-7 (-95.7%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レ・メディカル

# 事業セグメント別連結業績の概要(新事業その他)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	増減	
東レ	26	31	+5 (+20.5%)	7	9	+2 (+24.3%)	主力の炭素繊維複合材料(複材)事業が好調に推移し、増収増益。
国内	63	76	+13 (+21.3%)	3	5	+2 (+59.1%)	商事子会社、サービス子会社の拡販を主因に増収増益。
海外	51	61	+10 (+20.1%)	1	5	+4 (+293.5%)	複材事業における、航空機用途の需要拡大と共に、産業用途が順調に拡大し、増収増益。
修正				0	1	-0	
計	139	168	+29 (+20.8%)	11	18	+7 (+60.1%)	
(内複材)	90	112	+23 (+25.4%)	10	13	+3 (+30.1%)	

## < 主要関係会社 >

国内: 東レリサーチセンター、東レインタープライズ 他

海外: SOFICAR(フランス) 他

# 連結営業利益増加要因分析

億円

2004年3月期	2005年3月期	1Q	2Q	3Q	1Q～3Q累計
先端材料・NVC <sup>*</sup> の拡大、生産・営業効率改善、販売量・生産量増など		+54	+62	+31	+147
TCプロジェクト効果(製造固定費・外注加工費・購買物流費・本社費・営業費の削減、要員効率化など)		+15	+22	+35	+72
販売価格アップ・原料価格アップの影響など(ネット)		-2	-42	-34	-78
合 計		+67	+42	+32	+140

2003年3月期	2004年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
先端材料・NVC <sup>*</sup> の拡大、生産・営業効率改善、販売量・生産量増など		+58	+53	+55	+15	+181
TCプロジェクト効果(製造固定費・外注加工費・購買物流費・本社費・営業費の削減、要員効率化など)		+35	+30	+28	+30	+123
販売価格アップ・原料価格アップの影響など(ネット)		-41	-14	-19	+8	-66
合 計		+52	+69	+64	+52	+237

\* NVC: New Value Creator

**. 2005年3月期通期  
業績見通し(連結)**

# 連結業績見通しの概要

億円

	前年度実績	今回見通し	増減	中間決算 時見通し	増減
売上高	10,885	13,100	+2,215 (+20.3%)	13,200	-100 (-0.8%)
営業利益	568	800	+232 (+40.9%)	800	- (-)
経常利益	516	760	+244 (+47.3%)	760	- (-)
当期純利益	209	330	+121 (+57.8%)	390	-60 (-15.4%)

想定為替レート(2005年1月～2005年3月) : 103円 / US\$、1.3US\$ / ユーロ  
 想定原油価格: 38US\$ / B (ドバイFOB)

# 事業セグメント別業績見通し (売上高 / 営業利益)

## (1) 前年度実績との差異

億円

2005年3月期通期

	売上高			営業利益			特記事項
	前年度実績	今回見通し	増減	前年度実績	今回見通し	増減	
繊維	4,248	5,250	+1,002 (+23.6%)	184	210	+26 (+14.3%)	価格転嫁、高採算品へのシフト、体質強化等、並びに蝶理の連結子会社化の影響もあり、増収増益。
プラスチック・ケミカル	2,548	3,000	+452 (+17.7%)	92	150	+58 (+63.3%)	樹脂は自動車・電機用途へ、フィルムは工業材料用途への拡販を進め、増収増益。
情報・通信機材	1,778	2,150	+372 (+20.9%)	178	285	+107 (+59.9%)	IT関連樹脂・フィルム、電子材料、IT関連機器子会社の好調等により増収増益。
住宅・エンジニアリング	1,201	1,500	+299 (+24.9%)	17	40	+23 (+136.0%)	建設・エンジニアリング子会社の拡販と体質強化等、並びに水道機工の連結子会社化の影響もあり、増収増益。
医薬・医療	479	450	-29 (-6.0%)	35	25	-10 (-28.8%)	医薬品の薬価改定及び競争激化等により減収減益。
新事業その他	631	750	+119 (+18.8%)	59	90	+31 (+53.4%)	炭素繊維複合材料事業は、堅調な需要を背景として、高採算品種へのシフトにより、増収増益。
(内、炭素繊維複合材料)	373	470	+97 (+26.0%)	36	60	+24 (+68.0%)	
	10,885	13,100	+2,215 (+20.3%)	564	800	+236 (+41.7%)	
消去又は全社				3		-3	
連結	10,885	13,100	+2,215 (+20.3%)	568	800	+232 (+40.9%)	

(注) 東レ・ファインケミカルのIT関連ケミカルを当期第1四半期よりプラスチック・ケミカルセグメントから情報・通信機材セグメントに組み替えている。

そのため前年度実績についても同組み替え分を修正している。

# 事業セグメント別業績見通し (売上高 / 営業利益)

## (2) 中間決算発表時(11/9)見通しとの差異

2005年3月期通期

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	11/9時 見通し	今回 見通し	増減	11/9時 見通し	今回 見通し	増減	
繊維	5,300	5,250	-50 (-0.9%)	215	210	-5 (-2.3%)	不採算品種の削減等により売上高を下方修正。 原料価格高騰の影響等により営業利益を下方修正。
プラスチック・ケミカル	3,000	3,000	- (-)	140	150	+10 (+7.1%)	堅調な需要を背景として、価格転嫁や高採算品種へのシフトにより、営業利益を上方修正。
情報・通信機材	2,200	2,150	-50 (-2.3%)	290	285	-5 (-1.7%)	デジタル関連製品の一時的な在庫調整の影響により売上高、営業利益とも下方修正。
住宅・エンジニアリング	1,500	1,500	- (-)	40	40	- (-)	
医薬・医療	450	450	- (-)	30	25	-5 (-16.7%)	開発費の増加などにより営業利益を下方修正。
新事業その他	750	750	- (-)	85	90	+5 (+5.9%)	炭素繊維複合材料事業は、堅調な需要を背景として、高採算品種へのシフトにより、営業利益を上方修正。
(内、炭素繊維複合材料)	470	470	- (-)	56	60	+4 (+7.1%)	
計	13,200	13,100	-100 (-0.8%)	800	800	- (-)	
消去又は全社							
連結	13,200	13,100	-100 (-0.8%)	800	800	- (-)	

**. 2005年3月期通期  
単体業績見通し**

# 単体業績見通しの概要

億円

	前年度実績	今回見通し	増減	中間決算時 見通し	増減
売上高	4,588	4,750	+162 (+3.5%)	4,800	-50 (-1.0%)
営業利益	240	340	+100 (+41.6%)	340	- (-)
経常利益	309	420	+111 (+35.8%)	390	+30 (+7.7%)
当期純利益	170	110	-60 (-35.3%)	210	-100 (-47.6%)

---

本資料中の2005年3月期の業績見  
通し及び事業計画についての記述  
は、現時点における将来の経済環境  
予想等の仮定に基づいています。  
本資料において当社の将来の業績  
を保証するものではありません。